

## 補償導線の取り扱い注意事項

### 警告

この警告を無視して誤った取扱いをされますと人が死亡、重症を負う可能性が想定されます。

補償導線は電線ではありません。一般の配線に使用しないで下さい。感電、漏電、火災の原因になります。導体抵抗値の高い特殊な金属を使用している補償導線は、電気軟銅を導体とする一般の電線と同じような電流を流すと過電流になり、漏電、火災のおそれがあります。

### 注意

この警告を無視して誤った取扱いをされますと傷害または物的損害の発生が想定されます。

繰り返しの屈曲、ねじれ、引っ張り、摩耗、振動を受ける用途には使用しないで下さい。断線や絶縁体劣化の原因になります。補償導線は固定配線用ですので、繰り返しの屈曲、ねじれ、引っ張り、摩耗、振動に耐えられません。断線、絶縁体の損傷や劣化の恐れがあります。水のかかる場所・多湿の場所では使用しないで下さい。漏電、短絡の原因になります。ガラス繊維やシリカガラス繊維やセラミック繊維による編組絶縁や横巻絶縁は、防水構造ではありませんので漏電や短絡の恐れがあります。

熱電対線と補償導線の組み合わせを適切に行ってください。

異なった種類の熱電対線と組み合わせますと測定温度と機器表示温度に誤差が生じます。